



報道関係者各位

(財)つくば科学万博記念財団
つくばエキスポセンター

研究機関・研究者との連携イベントシリーズ

『ミーツ・ザ・サイエンス』立ち上げのお知らせ

(財)つくば科学万博記念財団 つくばエキスポセンター(館長:木阪 崇司 所在地:茨城県つくば市吾妻2-9)は、研究者・研究機関と連携し、研究者を招いてのイベントシリーズ『ミーツ・ザ・サイエンス』を立ち上げます。

またその第1回目として、(独)産業技術総合研究所のご協力のもと、11月23日(木・祝)に『のぞいてみよう2000の世界-アルミと酸素がルビーに大変身!?』を開催いたします。

本イベントシリーズは、研究の成果や研究者の姿を直に紹介する場を提供することで、研究活動をリアルなものとして感じさせ、広く一般へ科学技術の理解増進を図ることを目的としています。

また同時に、研究学園都市内の科学館としての、つくばエキスポセンターの特色を生かしたものであるでもあります。

つくばエキスポセンターは、サイエンスシティの玄関口に位置する科学館として、今後も各研究機関・研究者との連携を強め、本イベントを、情報発信の場として科学館を活用してもらうための足がかりとしたいと考えています。

イベント概要

タイトル: 『ミーツザサイエンス のぞいてみよう2000の世界-アルミと酸素がルビーに大変身!?』

日時: 11月23日(木・祝) 10:00~16:00

場所: つくばエキスポセンター 1階エントランスホール

講師: (独)産業技術総合研究所 エレクトロニクス研究部門 量子凝縮物性グループ
主任研究員 池田 伸一 氏
(有)クリスタルデザイン(産総研技術移転ベンチャー)
代表取締役 梅山 規男 氏

内容: 両氏が開発に携わった、簡便かつ安全・小型で、短時間で2100℃の高温を得ることができる高性能単結晶育成装置を、パネルや単結晶、人工宝石とともに展示。
研究者自身による解説はもちろん、装置を使ったの実演や、参加者への小さなルビー結晶の配布なども行います。

装置が作り出す2000℃という高温と、物質そのものの性質を明らかにする単結晶の世界への興味を呼び起こし、研究への理解を深めるイベントです。

主催: 財団法人 つくば科学万博記念財団 つくばエキスポセンター

協力: 独立行政法人 産業技術総合研究所
有限会社 クリスタルデザイン

<このリリースに関するお問い合わせ先>

(財)つくば科学万博記念財団 企画調整室 (expopost@expocenter.or.jp)

〒305-0031 茨城県つくば市吾妻2-9 TEL:029-858-1100 FAX:029-858-1107

参考資料

〔講師プロフィール〕

池田 伸一 氏

略歴 1968年 佐賀県伊万里市生まれ
1993年 広島大学理学研究科物理学専攻修士課程修了
1993年～1994年 東芝ULSI研究所 研究員
1998年 広島大学理学研究科物理学専攻博士課程修了
1998年 京都大学 ベンチャービジネスラボラトリー 研究員
1999年～2000年 工業技術院 電子技術総合研究所 任期付研究員
2001年～ 独立行政法人 産業技術総合研究所

梅山 規男 氏

略歴 1972年 神奈川県川崎市生まれ
1998年 東京理科大学理学研究科物理学専攻修士課程修了
1998年～2003年 大日本印刷株式会社 研究・技術職
2003年～ 独立行政法人 産業技術総合研究所 契約職員
2004年～ 有限会社クリスタルデザイン（産総研発ベンチャー）代表取締役

〔単結晶育成装置について〕

本イベントに登場するのは、世界最小のデスクトップ型高性能単結晶育成装置で、ルビーなどの人工単結晶育成を迅速に行うことができる。一般の家庭用コンセント（100ボルト）だけで、最速5分で摂氏2000以上まで材料を加熱することができ、非常に簡便にルビーなどの単結晶や人工宝石を作ることが可能である。

その特性を生かし、研究目的のみならず、学校や科学館などの教育現場においても、教材として活躍することが期待されている。